

平成20年度事務事業評価表

作成日：平成20年7月11日

評価対象年度：平成19年度				管理	3-6-2-1
事務事業名 結核予防事業				部等名	生活福祉部
予算科目	会計	科目コード	予算細目名	課等名	保健福祉課
	一般	01-040103002	細々目名	係等名	健康づくり係
政策体系	基本目標	3	共に支えあうやさしいまちづくり		
	施策	6	予防医療対策の充実		
	基本事業名	2	感染症の予防（結核）		

事業概要 実施内容	乳児にはBCG接種無料実施。 作業手順：実施機関と委託契約 出生状況把握し、生後1か月頃までにすこやか子供手帳交付し、接種勧奨を行う。接種先は委託医療機関にて個別接種。委託機関に料金支払い業務 データー入力 結核検診：高齢者には、胸部レントゲン撮影を無料実施。 作業手順：対象者意向調査の実施・集団検診希望者に受診票配布し胸部レントゲン間接撮影の実施				
根拠法令等	結核予防法	事業の種類	<input type="checkbox"/> 維持管理事業 <input checked="" type="checkbox"/> 義務的事業 <input type="checkbox"/> その他事業		
		評価区分	<input type="checkbox"/> 事前評価 <input checked="" type="checkbox"/> 事後評価		

重点事業区分	<input type="checkbox"/> 重点事業	事業実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 期間限定（年度～年度）	
決算額	1 報酬	円	11 消耗品費 9,965 円	15 工事請負費 円
	7 賃金	円	12 役務費 52,185 円	18 備品購入費 円
	8 報償費	円	13 委託料 1,813,980 円	19 負担金補助及び交付金 円
	9 旅費	円	14 使用料及び手数料 円	合計 1,876,130 円

1. 事務事業の現状把握 (Do)

(1) 事務事業の目的と手段

対象（誰を、何を）		生後3ヶ月以上6ヶ月未満児・65歳以上	
手段（事業の具体的な内容、手順等）	活動指標名・式（アウトプット） 活動の大きさを表す指標	指標(1)	名称 検診回数 式
		指標(2)	名称 希望者 式
意図（対象を、どのような状態にしたいのか）	成果指標名・式（アウトカム） 意図の達成度を表す指標	指標(1)	名称 受診者数 式
		指標(2)	名称 BCG接種率 式
事務事業を実施（意図を実現）することで、施策にどのように貢献していますか 健康なまちづくり			

(2) 指標・総事業費の推移

区分	単位	年度(実績)	年度(実績)	18年度(実績)	19年度(実績)	20年度(見込み)	年度(最終目標)
指標	活動指標(1)	回			24	22	
	活動指標(2)	人			2,793	3,027	
	成果指標(1)	人			2,459	2,724	
	成果指標(2)	%			88	90	
投入量	事業内訳	国・県支出金	千円				
		地方債	千円				
		その他	千円				
		一般財源	千円			1,876	1,870
	事業費計(A)	千円			0	1,876	1,870
人件費	職員数	人			0.1	0.1	
	人件費平均額(年)	千円			8,373	8,373	
	人件費計(B)	千円			837	837	
総事業費(A+B)	千円			0	2,713	2,707	

(3) 事務事業の環境変化・市民の意見等

、事業の開始時期から、または5年前と比べ事業を取り巻く環境(対象者・法令等・社会情勢)はどう変わりましたか？	
平成17年度より結核予防法が改正となり検診対象者は、15歳以上から65歳以上となり、高齢者の結核の早期発見に重きが置かれるようになった。乳幼児のツベルクリン反応検査が中止となり18年度より生後6ヶ月までにBCG接種だけとなった。	
この事業に対して、関係者(市民・議会・事業対象者・利害関係人等)からどんな意見や要望が寄せられていますか？	
結核の早期発見には、市民の理解の得られており高い受診率が、維持されている。	

2. 事務事業の評価 (Check)

[目的妥当性評価]		
施策体系との整合性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	市が行なう必要性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	対象・意図の妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】
疾病の早期発見・早期治療が重要である。	結核予防法による。	高齢者の再発が多くなっている。
[効率性評価]		
成果の向上余地 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input type="checkbox"/> 無 【理由】	事業の中止・廃止による影響 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	類似事業との統廃合の可能性 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】
受診率は、市民の高い関心でかなり支えられているが個別検診でも実施できるようにになるとなおよい	結核予防法により実施が義務付けられている。	類似事業なし
[効率性評価]		[公平性評価]
事業費の削減余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】	人件費の削減余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】	受益者負担の適正化余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】
見積もりを取りながら実施中。	事務の効率を図り実施中	自己負担を徴収せず。

3. 評価結果の総括と今後の方向性

(1) 1次評価者としての評価結果 目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある 効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある	(2) 全体総括 (振り返り、反省点) 集団検診に偏りすぎている。																							
(3) 今後の事業の方向性 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持 (従来の通りで特に改革改善しない)	(5) 改革・改善による期待成果 廃止・休止の場合は記入不要 <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">成果</th> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	成果		コスト			削減	維持	増加	向上					維持					低下				
成果				コスト																				
		削減	維持	増加																				
向上																								
維持																								
低下																								
(4) 改革改善案の概要 結核検診を胸部検診として集団検診以外に個別検診でも実施できるようにする。																								
(6) 改革改善を実現する上での解決すべき課題と解決策 医療機関の協力と財政の確保																								

4. 事務事業の2次評価結果

2次評価対象

2次評価対象外

(1) 2次評価者としての評価結果 目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある	(2) 評価結果の根拠と理由																							
(3) 今後の事業の方向性 (改革改善案) <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持 (従来の通りで特に改革改善しない)	(4) 改革・改善による期待成果 廃止・休止の場合は記入不要 <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">成果</th> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	成果		コスト			削減	維持	増加	向上					維持					低下				
成果				コスト																				
		削減	維持	増加																				
向上																								
維持																								
低下																								
(5) その他、2次評価会議で指摘された事項																								